

一騎当千 米沢戦国ドローンレースレース レギュレーション

機材検査

参加者は機体レギュレーションを遵守する事。

運営はレース当日に機体の検査を行う。

機体がレギュレーションに合致しないと認める場合、参加者は参加及び飛行をさせることができない。

機体レギュレーション

・機体重量

バッテリーを含む、最終的に飛行するときの重量が 99.9 g 以下であること。

・フレーム

モーター軸間 85mm 以下

・バッテリー

セル数：3セル以下

総電圧：13.00V 未満HV可

容量：指定無し

個数：1 P a c k のみ

・V T X

出力：200m w 以下

種類：アナログ 5.58G帯を利用すること

アンテナ：R H C Pを用いること(L H C Pは不可)

周波数：事前に通知した周波数にすること

・L E D

搭載する事

L E Dの玉数は4つ以上とし、水平方向のどの角度からでも発光が確認できること

色：指定無し

発光方式：常時点灯させること(点滅不可)

・プロペラガード

必ず取り付けること

全周を確実にカバーし、フレームと一体型であること

(フレームに後付けするプロペラガードは不可)

・機体検査、登録

機体検査可能台数：参加選手は最大3機までの機体を検査し登録することができる

・検査内容

機体重量 規定の重量以内であること

サイズ 規定のサイズ内であること

アンテナタイプ RHCP であること

VTX 周波数 事前に通知した周波数であること

LED 規定個数以上であること、水平方法全周から確認できること

バッテリー最大電圧 12.00V 以下であること

フェールセーフ 1秒以内に確実に作動する事(プロポの電源遮断で実施)

注意事項への同意 必須

・フライト方法

ドローンは最大3機同時に飛行を開始しレースを行う。

大会は練習ステージ、予選ステージ、本戦ステージに分かれ、予選は2ラウンド行う
予選ステージの結果に従って本線の選手を決定する

・VTX 周波数

5705 5740 5800 の3バンドを使用する

参加者は事前に通知のあった周波数に設定する

・計測方法

VTXの映像を用いたラップ計測システムMAD SYSTEMと

動画撮影によるビデオ判定を用いて行う

・予選の組み合わせ

各ヒートの組み合わせは運営があらかじめ指定し、参加選手に通知する

・練習ステージ

3分間の飛行時間が与えられる

時間内であればどのように飛行するかは選手の自由とする

ただし、他選手の飛行を妨害することの無いように飛行する事

・予選ステージ

予選ステージは2回実施され、レースコースの周回の合計タイムが短い方を記録とする

集会が終了した時点でパイロットは速やかに機体を着陸させること

周回数は参加者へ事前に通知を行う

予選タイムの計測はスタートゴールゲートを通過したタイミングから計測を開始するため

各選手の計測タイミングは異なります

- ・本戦ステージ

予選ステージのタイムを元に本戦出場選手を決める

本戦ステージはレース形式となり、スタートの合図から一番早くゴールした選手が1位となる。

本戦ステージでの VTX 周波数は予選順位によりあらかじめ決定する

- ・コースの公開

一週間前に公開